

## 食品安全委員会の3月の運営について（報告）

### 1. 食品安全委員会の開催

#### 第84回 3月3日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（農薬「ノバルロン」）に関する厚生労働省からの説明
- ・食品健康影響評価（特定保健用食品2品目「松谷のおそば」及び「黒烏龍茶」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・牛海綿状脳症（BSE）確定診断の結果について（農林水産省からの報告）
- ・食品安全委員会の2月の運営について（報告）

#### 第85回 3月10日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（添加物「香料3品目」「2-エチル-3-メチルピラジン」、「ブタノール」及び「5-メチルキノキサリン」）に関する厚生労働省からの説明
- ・食品健康影響評価（添加物「ヒドロキシプロピルセルロース」及び動物用医薬品「ピルリマイシン」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価について検討（企画専門調査会が選定した候補4件のうち、「加工食品中に生成されるフラン」及び「食品中のクロロプロパノール類」については情報収集、調査研究を実施し、それらの結果を踏まえ評価の必要性を検討することを、「ビタミン類の過剰摂取」及び「塩化ビニル等の合成樹脂を主原料とする容器包装資材（ラップ類）」については厚生労働省から説明を求めることをそれぞれ決定）
- ・「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等について報告（2月分）

#### 第86回 3月17日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（動物用医薬品3品目「鶏の産卵低下症候群-1976（油性アジュバント加）不活化ワクチン（オイルバックスEDS-76、EDS-76オイルワクチン-C及び日生研EDS不活化オイルワクチン）」、「ドラメクチンを有効成分とする製造用原体（ドラメクチン）並びに牛及び豚の注射剤（デクトマックス）」及び「フロルフェニコールを有効成分とする牛の注射剤（フロロコール200注射液）及び豚の注射剤（フロロコール100注射液）」）に関する農林水産省からの説明

- ・食品健康影響評価の要請（農薬「ピリダリル」）に関する厚生労働省からの説明
- ・食品健康影響評価（添加物「香料3品目」「2,3,5-トリメチルピラジン」、「アミルアルコール」及び「イソアミルアルコール」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・食品健康影響評価（遺伝子組換え食品等2品目「除草剤グリホサート耐性ワタMON88913系統」及び「除草剤グリホサート耐性ワタMON88913系統とチョウ目害虫抵抗性ワタ15985系統を掛け合わせた品種」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）

#### 第87回 3月24日（木）

- ・新開発食品専門調査会における審議状況について報告（特定保健用食品3品目「自然のちから サンバナバ」、「ブレンディスタイリア低糖タイプ」及び「食物せんいのおいしい水」について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・遺伝子組換え食品等専門調査会における審議状況について報告（「アミノ酸等の最終産物が高度に精製された非タンパク質性添加物の安全性評価の考え方（案）」について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・食品安全関係府省食中毒緊急時対応マニュアル（案）について
- ・食品安全モニター課題報告「食品安全委員会のこれまでの取組等について」（平成17年1月実施）
- ・食品安全モニターからの報告（2月分）について
- ・食品健康影響評価技術研究の概要について（報告）
- ・食品の安全性に関する用語集（改訂版）について（報告）

#### 第88回 3月31日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（添加物4品目「アルギン酸アンモニウム」、「アルギン酸カリウム」、「アルギン酸カルシウム」及び「リン酸一水素マグネシウム」）に関する厚生労働省からの説明
- ・食品健康影響評価（遺伝子組換え食品等2品目「ラウンドアップ・レディー・アルファルファJ101系統」及び「ラウンドアップ・レディー・アルファルファJ163系統」について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・農薬専門調査会における審議状況について報告（土壌残留に係る農薬登録保留基準の見直し（案）について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・動物用医薬品専門調査会における審議状況について報告（動物用医薬品2品目「リン酸チルミコシンを有効成分とする製造用原体（リン酸チルミコシン20%（原薬）及び豚の飼料添加剤（動物用ブルモチルプレミックス-20、同-50、同-100）」及び「鶏の産卵低下症候群-1976（油性アジュバント加）不活化ワクチン（オイルバックスEDS-76、EDS-76オイルワクチン-C及び日生研EDS不活化オイルワクチン）」の再審査に係る食品健康影響評価（案）に関する審議結果について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）

- ・プリオン専門調査会における審議状況について報告（我が国における牛海綿状脳症（BSE）対策に係る食品健康影響評価（案）に関する審議結果について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・牛海綿状脳症（BSE）確定診断の結果について（厚生労働省からの報告）
- ・「平成17年度食品安全委員会運営計画」について決定
- ・平成17年度食品安全モニターの依頼状況（報告）

## 2. 専門調査会の開催

### （1）リスクコミュニケーション専門調査会

第13回 3月16日（水）

- ・国内における変異型クロイツフェルト・ヤコブ病の発生に係る食品安全委員会及び厚生労働省の取組等について報告
- ・BSEに関する意見交換会の開催結果について報告
- ・食品安全に関する専門家（ファシリテーター等）の養成について検討
- ・食品の安全性の確保に関するリスクコミュニケーションの評価基準の作成について検討 等

### （2）緊急時対応専門調査会

第10回 3月17日（木）

- ・食品安全関係府省食中毒緊急時対応マニュアル（案）について検討。修正の上、食品安全委員会に報告することを決定
- ・食品安全委員会食中毒緊急時対応マニュアル（案）について検討。修正の上、食品安全委員会に報告することを決定

### （3）添加物専門調査会

第19回 3月23日（水）

- ・「加工デンプン（アセチル化アジピン酸架橋デンプン、アセチル化リン酸架橋デンプン、アセチル化酸化デンプン、オクテニルコハク酸デンプンナトリウム、酢酸デンプン、酸化デンプン、ヒドロキシプロピルデンプン、ヒドロキシプロピル化リン酸架橋デンプン、リン酸モノエステル化リン酸架橋デンプン、リン酸化デンプン及びリン酸架橋デンプンに限る。）」について検討

### （4）農薬専門調査会

第25回 3月2日（水）

- ・「ベンチアバリカルブイソプロピル」及び「スピノサド」について検討

第26回 3月16日（水）

- ・土壌残留に係る農薬登録保留基準の見直しについて検討。「農薬取締法第3条第

1項第4号から第7号までに掲げる場合に該当するかどうかの基準を定める等の件」(昭和46年農林省告示第346号)の改正案及び運用基準(案)について了承。本件に関して、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

第27回 3月16日(水)

・「メトコナゾール」について検討

(5) 動物用医薬品専門調査会

第24回 3月24日(木)

・ 「リン酸チルミコシンを有効成分とする製造用原体(リン酸チルミコシン20%(原薬)及び豚の飼料添加剤(動物用プルモチルプレミックス-20、同-50、同-100)」、 「鶏の産卵低下症候群-1976(油性アジュバント加)不活化ワクチン(オイルボックスEDS-76、EDS-76オイルワクチン-C及び日生研EDS不活化オイルワクチン)」、 「ドラメクチンを有効成分とする製造用原体(ドラメクチン)並びに牛及び豚の注射剤(デクトマックス)」、 「フロルフェニコールを有効成分とする牛の注射剤(フロロコール200注射液)及び豚の注射剤(フロロコール100注射液)」及び 「塩酸ジフロキサシンを有効成分とする製造用原体(塩酸ジフロキサシン)及び豚の飲水添加剤(ベテキノン可溶性25%)」の再審査について検討。 及び に関して、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(6) 器具・容器包装専門調査会

第7回 3月14日(月)

・「ポリ乳酸を主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装」について検討。本件に関して、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(7) 汚染物質専門調査会

第9回 3月3日(木)

・魚介類等に含まれるメチル水銀について検討

(8) 微生物専門調査会

第4回 3月9日(水)

・「微生物規格基準設定の考え方の国際動向」について説明  
・調製粉乳にセレウス菌の規格基準を設定することに係る食品健康影響評価について検討。現状では積極的に基準値を設ける必要性がないとの答申案を取りまとめることを決定

( 9 ) プリオン専門調査会

第 2 1 回 3 月 1 1 日 ( 金 )

- ・我が国における牛海綿状脳症 ( B S E ) 対策の見直しに関する諮問について検討

第 2 2 回 3 月 2 8 日 ( 月 )

- ・我が国における牛海綿状脳症 ( B S E ) 対策の見直しに関する諮問について検討。  
検討結果を踏まえて修正の上、食品安全委員会への報告案を取りまとめることについて了承

( 1 0 ) 遺伝子組換え食品等専門調査会

第 2 3 回 3 月 1 1 日 ( 金 )

- ・遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物のうち、アミノ酸等の最終産物が高度に精製された非タンパク質性添加物の安全性評価の考え方 ( 案 ) について検討。本件に関して、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定
- ・「除草剤グリホサート耐性ワタMON88913系統」及び「除草剤グリホサート耐性ワタMON88913系統とチョウ目害虫抵抗性ワタ15985系統を掛け合わせた品種」について検討。これらに関して、食品安全委員会に報告することを決定

第 2 4 回 3 月 1 1 日 ( 金 )

- ・「ワタ281系統」、「ワタ3006系統」及び「 - アミラーゼ LE399」について検討

( 1 1 ) 新開発食品専門調査会

第 2 1 回 3 月 1 6 日 ( 水 )

- ・特定保健用食品 2 品目 ( 「自然のちから サンバナバ」及び「食物せんいのおいしい水」) について検討。これらに関して、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定
- ・大豆イソフラボンを関与成分とする特定保健用食品について検討

3 . 意見交換会等の開催

3 月 9 日 ( 火 ) 食品に関するリスクコミュニケーション～リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や健康食品についての意見交換会～

- ・食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省及び富山県の主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション～リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や健康食品についての意見交換会～」を開催。寺田委員長から食品の安全性の確保のための体制と取組についての講演を行ったほか、食品関連事業者、寺田委員長、行政関係者等によるパネルディスカッションや会場参加者との意見交換等を実施

3月10日(水) 食品に関するリスクコミュニケーション(東京) - OIEの役割  
とBSEの国際基準 -

- ・ 食品安全委員会の主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション(東京)  
- OIEの役割とBSEの国際基準 - 」を開催。国際獣疫事務局(OIE)のベ  
ルナール・ヴァラ事務局長による講演を行い、会場参加者との意見交換を実施